

令和2年6月24日（水）

高校内で「コラボ・スクール」がスタートしました！

NPOカタリバが運営する放課後学校「コラボ・スクール大槌臨学舎」の仮設校舎解体に伴い、今月から大槌高校内に場所を移して開校されることになりました。6月24日（金）に「新校舎開所式」が行われ、平野町長をはじめとした教育関係者の方々や通塾している中高生が集まりました。



生徒代表挨拶をした大槌高校3年の小國夏望さんと土沢葵さんは、「私たちがチャレンジしたいことに、コラボスクールの先生はいつも寄り添ってくれた。より身近な場所に開校されたため、積極的に利用して進路実現につなげたい。」と抱負を述べました。

県立高校の校舎の中に公営塾が設置されるのは、岩手県内初の取り組みです。平日は20時半まで開講しており、利用者は町内在住または町内の学校に通う中学生と高校生が対象です。放課後の自習スペースとしての利用はもちろん、スタッフによる探究活動のサポートや資格取得支援なども実施しています。

